

システム特長・説明

リニアエンコーダ（光学式リニアスケール）を内蔵した小型位置決め装置を開発・製造・販売しております。ナノテクノロジーという言葉が生まれる前よりナノメートルの位置決めを実現しておりました。そのノウハウを元にお客様のニーズに応えます。

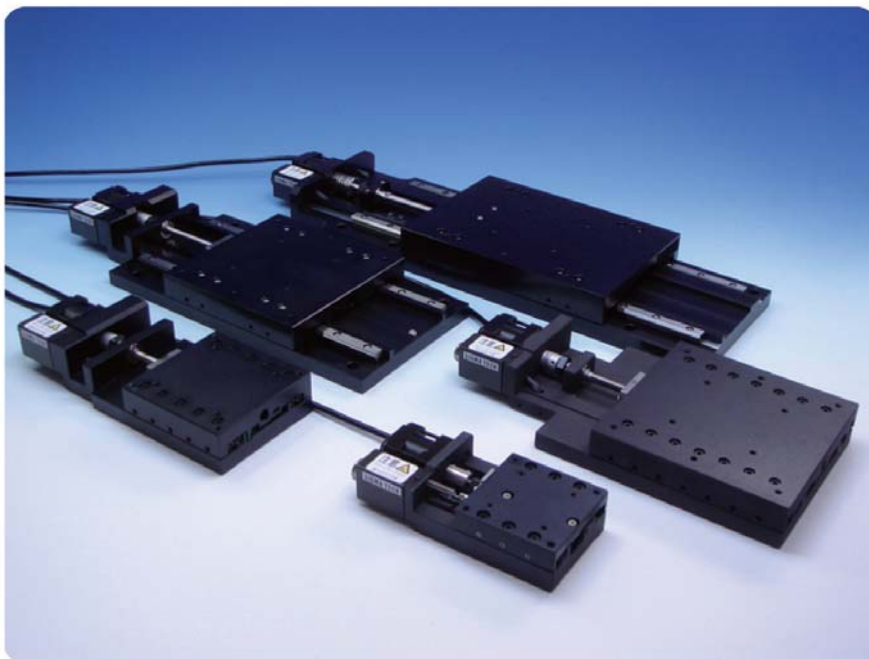
■位置決め装置（フィードバックステージシステム）の特長

自社開発の光学式リニアスケールを搭載したフィードバックステージと、独自のフィードバック制御機能を有したフィードバックステージコントローラにより、高分解能・高い繰り返し再現性・高位置保持性を達成した位置決め装置です。

■位置決め装置（フィードバックステージシステム）の説明

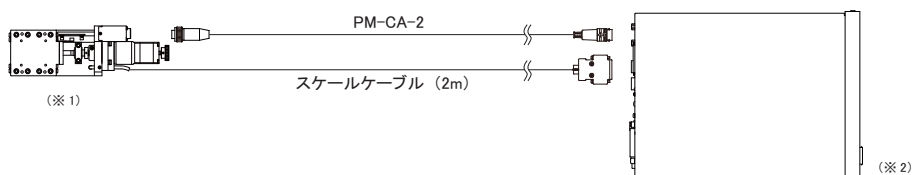
1. 全てのフィードバックステージにリニアエンコーダを内蔵しております。
2. ラインナップは分解能^(※1)によって設定されております。
 - 1nm フィードバックステージシステム（1nm 分解能位置決め装置）
 - 5nm フィードバックステージシステム（5nm 分解能位置決め装置）
 - 10nm フィードバックステージシステム（10nm 分解能位置決め装置）
 - サブミクロンフィードバックステージシステム（サブミクロン分解能位置決め装置）
3. ステージのラインナップは、直動軸（X・XY）・昇降軸・微小回転軸を用意しております。
詳しくは各ステージの仕様をご覧ください。
4. オプションにてマニュアル動作を容易に行えるジョグコントローラもラインナップ。
このジョグコントローラはティーチング動作の操作やモードの切り替えなど容易にステージを制御することが可能です。
5. リニアスケールを搭載した特注品も対応しておりますので御連絡ください。

（※1）内蔵スケールの読み取り値に対する値です。



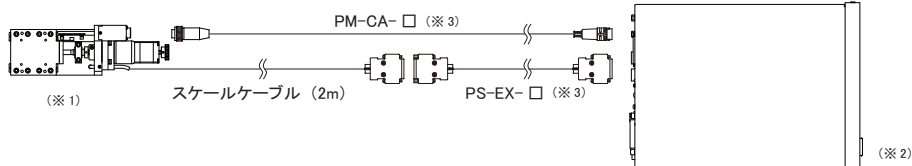
システム構成① ケーブル接続方法について

■構成例① <最小構成>（標準ケーブル接続例）



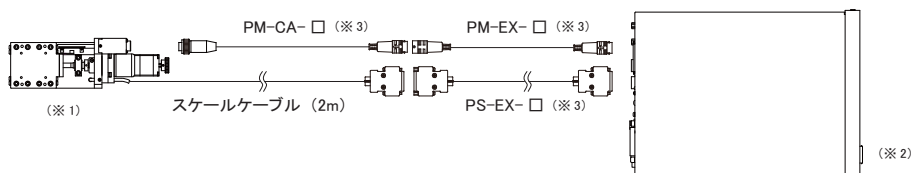
■構成例② <スケールケーブル延長>

ケーブル長さが 2m 以上の場合



■構成例③ <モータ・スケールケーブル延長>

ケーブル長さが 2m 以上の場合で、途中を分割できるようにする場合（例：ケーブルペアに通すなど）



(※1) 対象ステージ：ロングスケールフィードバックステージを除く全てのステージ

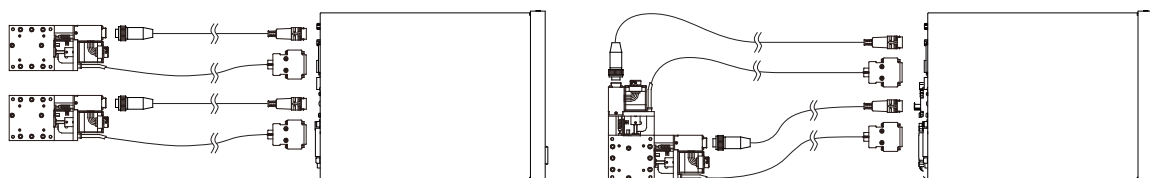
(※2) 対象コントローラ：FC-111 / FC-114 / FC-411 / FC-414 / FC-511 / FC-514 / FC-611 / FC-911 / SC-111 / SC-114

なお、FC-114 / FC-414 / FC-514 についてはケーブル構成が異なります。詳しくはサブミクロンフィードバックステージシステム及び 10nm フィードバックステージシステムをご参照ください。

(※3) □にはケーブル長さを示す数字が入ります。【例：モータケーブルが 3m の場合 → PM-CA-3】

システム構成② 複数軸の接続について

下記のように、モータケーブル及びスケールケーブルを接続して下さい。



(※2) 対象コントローラ：FC-111 / FC-114 / FC-411 / FC-414 / FC-511 / FC-514 / FC-611 / FC-911 / SC-111 / SC-114

なお、FC-114 / FC-414 / FC-514 についてはケーブル構成が異なります。詳しくはサブミクロンフィードバックステージシステム及び 10nm フィードバックステージシステムをご参照ください。

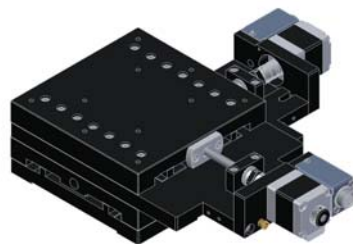
ステージの組み合わせ方法（組み付け勝手）について

フィードバックステージ XY 軸仕様を選択の際には、組み合わせ勝手を御指定頂く必要があります。

正勝手、反対勝手を御指定下さい。



正勝手



反対勝手